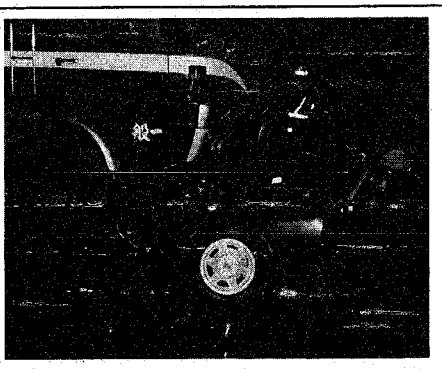
夏の交通事故防止運動 件数・死傷者とも増加



ちょっとした不注意が事故を招きます

「安全は暑さに負けない注意力」をスローガンに七月二十一日から八月二十日までの一ヵ月間行われた夏の交通事故防止運動の結果がこのほどまとまりました。

この期間中、交通事故は、件数百四十三件（百十七）、死者六人（一）、傷者百五十九人（百五十一）となっており、昨年同期に比べ増加しています。（カッコ内は昨年同期）

事故内容では、老人の事故と大型車のまきこみ事故が目立っています。道路横断や大型車の交差点での左折には、歩行者、ドライバーとも特に注意してください。

市では、この期間中、夏休み中の子供の交通事故防止、飲酒運転等無謀運転の防止、暴走族の追放、シートベルト・ヘルメットの着用の推進などを重点目標に、各地区の婦人会、PTA、自治会などによる校区ぐるみの協力を得て交通事故防止運動を展開してきましたが、昨年同期に比べ事故が増加したことは大変残念なことです。

しかし、八月二十日までの今年の交通事故件数は九百二十四件と、昨年に比べ七十四件減少し、傷者についても七十六人も減っており、交通事故防止呼びかけの成果はこれまで現われているといえます。

健康一口メモ

胃がんの制圧

日本は世界でも有数な胃がん多発国であり、新潟県はその中でも有数な胃がん多発県です。

もちろん、胃がん制圧のための研究は懸命に行われています。その予防（疫学的研究、発がん物質探索等）、治療（化学療法、免疫療法、外科的治療等）は未だ胃がん制圧の域に達していません。しかし、その診断技術、放射線診断技術、内視鏡診断技術の発展はめざましく、現在ほぼ確立されました。そして早期胃がんという段階で診断発見が可能となり、外科的に手術することで胃がんを制圧することができるようになりました。

そのためか、近年胃がんによる死亡数が減少しつつあるといわれています。しかし新潟県ではその兆しがあるが、まだまだの感があります。

ひと口に早期胃がんの段階に診断可能といいますが、現実的には早期胃がん発見可能な精度の高い集団検診を組織化すること、その検診体制を効率よく推進することには幾多の問題があります。

近年新潟市において、ようやく市医師会が県立ガンセンターを始めとし、各病院、診察所の協力を得て検診体制を組織化し、昭和五十二年度より検診を開始しました。そしてその実績がみられるようになりました。表はその成績です。受診者数は各年度八千名前後で、発見胃がん数は三年ともほぼ同数でしたが、三年目の昭和五十四年度には早期胃がん数が著明に高率となっています。

年度	受診者数	発見胃がん数	進行度
昭和52年	7,133	14	早期胃がん4 進行胃がん10
昭和53年	8,113	14	早期胃がん3 進行胃がん11
昭和54年	8,110	13	早期胃がん6 進行胃がん7

（新潟市医師会）

将来は、発見胃がん数が少なくなり、発見胃がんがみな早期胃がんであることが検診の終局の目的であります。

早期胃がんの段階で胃がんを発見するには検診を毎年受けるか、少なくとも二年に一回受けてください。なお、胃がいようの既往のある人は必ず検診を受けてください。

クローズアップ

早起き野球大会職域の部で優勝した 新潟電気通信部のエース 長谷哲男

「最後の打者を打ち取った時は本当にうれしかった。長い野球生活の中で、こんな大きな大会で優勝したのは初めて、感激です」

左腕から繰り出す内角をつく速球と外角へのシュートで五百六十チームが参加した職域の部でチームを優勝に導いた。

西鉄ライオンズの稲尾投手にあこがれてボールを持つようになったのが小学生の時、以来、中学、高校、社会人とずっとボールを握り続けてきた。「市立工高の一年先輩に広島カープの三輪投手がいたんで、高校時代はほとんど外野でした。本格的に投手を始めたのは社会人になってからです」

前から好投手として、一部の人には知られた存在だったが、野球選手としては3点をとられ、結局3対3で辛くもジャンケン勝ち「チームに迷惑をかけました」。

会社では、電話線引き込み工事の積算を担当「出張が多いんで練習は現地でキャッチボールをやる程度です」。

「野球もうまいが酒も人一倍強い」とはチームメートの声。カラオケが得意で飲んでマイクを握ったらセミプロ級とか。

「野球をやっていて本当に良かったです。野球を通じていろんな人と知り合いになった。この次は壮年の部の優勝をねらいます」。

下り坂の二十三歳になってパッと花が咲いた。日石スラッガー戦に寝坊して試合に遅刻。エースのいぬ間にみました。

この夏まつりは、自治会の大人も子供も一緒の、創意工夫をこらした、文字どおり地域あげてのコミュニケーション活動として行なわれたものです。

この種の行事が市内のあちこちに芽生え、これがやがて市民の手による「ふるさと新潟づくり」につながることでしょう。

東五十嵐自治会 盛りだくさんの夏まつり

新潟市東五十嵐自治会（間正秋会長）の夏まつりが今年も八月九・十日行われました。

自治会人口三百五十人のうち二百五十人が参加し、ジョギング大会、樽ぬき打ち、子供みこし、花火大会――など盛りだくさんの行事を楽しみました。

お互い、注意に注意を重ね、交通事故防止に努めましょう。

大学開放講座

「脳の不思議」

すぐれた教授陣と施設を誇り、日本で唯一の研究所として有名な新潟大学脳研究所の協力を得て、大学開放講座を開設します。

内容は、脳が私たちの生きている姿とどのように係わりあっているかを“食べる”という日常的な行動を通して探ってみようとするものです。

日時 十月の毎週火曜日（計四回） 午後六時半～八時

会場 新潟大学医学部第四講義室（西大畑）

講師 丸山昇治助教授（新潟大学脳研究所医学博士）

テーマ **脳の不思議** ○脳の発達と構造○本能を生む脳○行動を探り学習する脳○創造する脳○眠り夢を見る脳など

定員 百三十人（抽選）

受講料 無料、ただしテキスト代実費

申し込み 九月十三日正午までに（必着）住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒（五十円切手貼付）を同封し、市社会教育課成人教育係（〒951 上大川前通八ノ二五―一〇〇〇）へ

稲わらは焼かずにほ場へ！

稲わらは大切な地力源です。一方、これをほ場で焼く煙は周辺住民の健康を阻害し、交通の障害にもなります。

稲わらは焼かずに堆肥などにして場に返し、地力の増進に努め、豊かな土づくりに役立てましょう。

樋口可南子が国勢調査に一役

十月一日、第十三回の国勢調査が行われますが、市民に理解してもらうため、県国勢調査実施本部では、「風神の門」で知られる女優・樋口可南子（加茂市出身）を招き、一日本部長を依頼、大いに街頭PRをしようと九月十四日午前十時半から大和デパート前で、ゴム風船、ぬいぐるみなどを通行人に配布します。

国保コーナー（国民健康保険）

Qアンド A

問 退職した会社の方で昨年の私の給与所得を申告しているものと思っていましたが、「国民健康保険申告書」が送られてきました。これはなぜでしょうか。

答 あなたの場合次のような事が考えられます。①普通、事業所の方から一月一日現在の住所地の市町村長あてに「給与支払報告書」および退職者に関する「給与所得者異動届」が提出されますが、あなたの新住所を事業所が知らず、旧住所地の市町村に提出した②課税台帳の住所と現住所が一致していない③給与以外にも別の所得があるものと見なされ、その申告があるまで課税保留になっている。この③の理由の場合、放置すると不利な認定課税が行われ、それが国保料にも重大な影響を及ぼします。また、①、②の場合でも所得不明のままですと③と同様になります。

したがって、このような不利な査定を避けるためにも申告書は必ず提出してください。

その際は「昭和五十四年分給与所得の源泉徴収票」の添付をお願いします。

問 **所得申告を個人でもするのでしょうか**

離乳食講習会

対象 生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん

持参品 母子手帳

〈東保健所会場〉

日時 9月10日午後1時～3時半

〈石山地区保健センター会場〉

日時 9月9日午後1時～3時半

幼児の食事講習会

日時 9月16日午前10時～正午

会場 東保健所

対象 1歳～5歳までの幼児をお持ちのお母さん

内容 バランスのとれた幼児の一日の食事と偏食のなおし方、調理実習

持参品 母子手帳、エプロン、三角布

申し込み 電話で東保健所（☎41―4111）

成人病食事相談

〈西保健所会場〉

日時 9月9日午前9時～11時

申し込み 電話で西保健所（☎66―5171）へ

〈石山地区保健センター会場〉

日時 9月12日午後1時半～3時

申し込み 電話で石山地区保健センター（☎86―4450）へ

血圧の高い人の生活と食事講習会

日時 9月12日午後1時半～4時

会場 南部公民館（関屋金鉢山）

内容 医師による血圧の話、栄養士による食事の注意、うす味料理の試食、みそ汁の塩分測定（希望者は汁のみ牛乳びん半分ほどを持参してください）

持参品 筆記用具

成人出張健康相談

日時 9月8日午前10時～正午、午後1時～3時

会場 中地区公民館

対象 山の下地区在住の人

内容 病気についての相談、血圧測定、ねたきり老人（病人）の看護の仕方、その他身体のこと、心配ごとなど

※お気軽にどうぞ。

若さと健康づくりの食事講習会

日時 9月12日午後1時～3時

会場 あぶみ立正佼成会

内容 若さと健康づくりの食生活の話、うす味でおいしい料理の調理実演、みそ汁の塩分テスト、（希望の方は、コップ半分のみそ汁を持参してください）

※講習費無料、おいでの方にテキストを差し上げます。

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
9・8	午前9時半～午後3時半	山ノ下市場通
9・9	午前10時～午後4時	新潟市役所前（西堀6）
9・11	午前9時半～午後3時	国鉄新潟駅前（花園1）
9・13	午前10時～午後4時	新潟市役所前（西堀6）

健康相談

月日	対象地区	会場	時間
9・8	赤塚	赤塚農協	
9・10	曽野木	鎌木会館	午前10時～正午
9・10	大形	大形連絡所	午後1時～3時
9・11	中野小屋	中野小屋連絡所	
9・11	鳥屋野	鳥屋野自治会館	午後1時半～3時
9・12	松浜・南浜・湊川	北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
9・12	石山	石山地区保健センター	午後1時半～3時

※石山地区は医師による相談